



## CORPORATE PROFILE



〒102-8151 東京都千代田区富士見二丁目10番2号

<https://www.maeda.co.jp>



前田建設工業株式会社はインフロニア・ホールディングスグループの一員です



# まちを描いて、 明日をつむぐ。

暮らしを彩る、建物や商業施設。社会を支える、道路や橋。私たちを取り巻くまちの風景には、それを守り育ててきた人々の想いや物語が脈々と息づいています。そんな風景をさらに発展させ、より良い形で未来につなげていきたい。

前田建設は、100年以上にわたる長い歴史の中で鍛え上げてきた土木・建築事業と、自由な発想でインフラに新たな価値を吹き込むインフラ運営事業で、地域が抱える課題を解決し、サステナブルなまちを描き続けます。10年後、そして100年後も、すべての人々が笑顔でいられる明日をつむぐために。

前田建設は、総合インフラサービス企業です。



# 「請負」と「脱請負」の両輪で社会課題を解決する、総合インフラサービス企業。



前田建設工業は、1919年に福井県で創業し山岳土木工事に着手して以降、都市土木、建築、海外そして脱請負分野へと事業を拡大してきました。

当社の強みは、創業から現在まで脈々と受け継がれているチャレンジ精神です。時代の転換期にある今、私たちは健全な危機感のもと、景気変動の影響を受けやすいという事業の特徴を認識し、事業環境の変化へ迅速に対応しながら改革に挑戦してきました。

この挑戦の一つが、2011年に掲げた「脱請負」事業です。バリューチェーンの上下流をワンストップでマネジメントできるビジネスモデルを確立し、その結果として、官民連携のコンセッションや再生可能エネルギー事業で実績を積み重ねてきました。そして2021年、当社は前田道路、前田製作所とともに「インフロニア・ホールディングス」を設立しました。人口減や少子高齢化、社会インフラの老朽化、担い手不足、気候変動、デジタル化の流れといった大きな環境変化に対応し、経営基盤を強化していきます。

長年の主軸である「請負」事業については、コスト競争に巻き込まれるのではなく、適正価格・適正工期でサービスを提供することで、顧客との信頼関係を築いてきました。技術力・提案力の強化と同時に、設計施工としてプロジェクトの企画段階から携わることで差別化を図った結果、大型の再開発事業や木造建築に加え、国内初のBT+コンセッション方式の愛知アリーナなど、技術力・総合力が求められる事業や案件を獲得するという「請負」と「脱請負」の相乗効果が生まれました。

このように、従来の「請負」と新たな収益源である「脱請負」の両輪での事業展開で、外部環境の影響を受けにくい事業モデルを構築しています。

また、当社はホールディングス化以前から付加価値生産性をKPIの中心に置き、付加価値に人件費も含めた考えで給与を上げることに取り組むとともに、人的資本へ投資してきました。フレックスタイム制・テレワークなど多様な働き方の仕組みづくりをはじめ、担い手不足を解消するための人材教育、業務のシェアード化など当社が率先して推進し、その成果と課題を

見定めたくて、インフロニアグループの事業会社等にも展開することをめざしています。今後も人的資本への投資にこだわり、人を育てる企業文化への改革を継続します。

今日まで社会の変化を敏感に捉え健全な危機感を持ち、中長期的な視座で果敢に挑戦してきました。しかし、変革のスピードをさらに上げていくためには前田建設1社で成し遂げられるものではなく、グループ内外との連携が不可欠です。インフロニア・ホールディングスおよび前田道路、前田製作所との連携を強め、総合インフラサービス企業として社会の期待に応えられるように前進していきます。

代表取締役社長 前田 操治

## 社 是

### 誠 実

事業をやっていくからには儲けなければならない。

だが、儲けることばかり考えていたのでは事業は永續きしない。

そこに真心があり、

取引先と心の触れ合いがあってこそ事業は永續し、発展する。

「誠実」が事業の根本である。

### 意 欲

仕事、それは自分との戦いである。

技術にしても、価格や工期にしても負けないという自負心や、

打ち克たねばならぬとして

己を鞭打つ「意欲」に欠けては仕事は出来ない。

要は“やる気”である。

「意欲」それは仕事においても、

人生においても不可欠な心の糧である。

### 技 術

前田は「技術」を売る会社である。

工事の出来栄をひと目見れば、

これは前田がやったのだということがわかるような

仕事でありたい。

他人のまねをするより、他人がまねたがる「技術」

それが我々の売りものである。

## 創 業 理 念

### 良い仕事をして 顧客の信頼を得る

前田建設創業の理念にして、

品質方針として掲げる「良い仕事をして 顧客の信頼を得る」。

誠実にものづくりに徹することで生まれる

顧客と社会との信頼感。

それが次の一歩につながる。



# 前田建設のイノベーションを牽引する「創造力」と「総合力」。

人と知と文化の開発拠点、ICI 総合センター。



“Mother of Innovation 空想を、ともに現実へ。”という理念のもと、茨城県取手市に設立された総合イノベーションプラットフォーム、ICI 総合センター。ここは、前田建設の「知」の集積地であり、価値創出の発信地です。社会課題の解決を目的とした技術開発拠点である「ICI Lab」、廃校を活用した人材育成拠点である「ICI Camp」、そして昭和初期の住宅建築の名作、旧渡辺甚吉邸とW-ANNEXからなる文化芸術創造拠点「ICI Studio」。

3施設から構成されるこのプラットフォームでは、民間企業、大学、自治体などの様々な共創パートナーと一つになり、イノベティブなビジネスを生み鍛えるとともに、次世代の社会を先導するイノベーション人材の深耕を目指しています。アイデアを見出し、多様なネットワークのなかで育て、社会に実装していく。共創の喜びと新たな挑戦にあふれるオープンイノベーションの場。それがICI総合センターです。



**ICI Lab**  
異文化交流を促す「エクステンジ棟」、インスピレーションを生み出す「ネスト棟」、世界レベルの実験施設を有する「Garage 1 & 2」の4棟で構成される技術研究所。



**ICI Camp**  
多様なセミナールーム、ミーティングルームを備えるとともに、約200人規模の宿泊施設、こだわりの食堂なども揃う、研修、研究・開発に最適な施設。

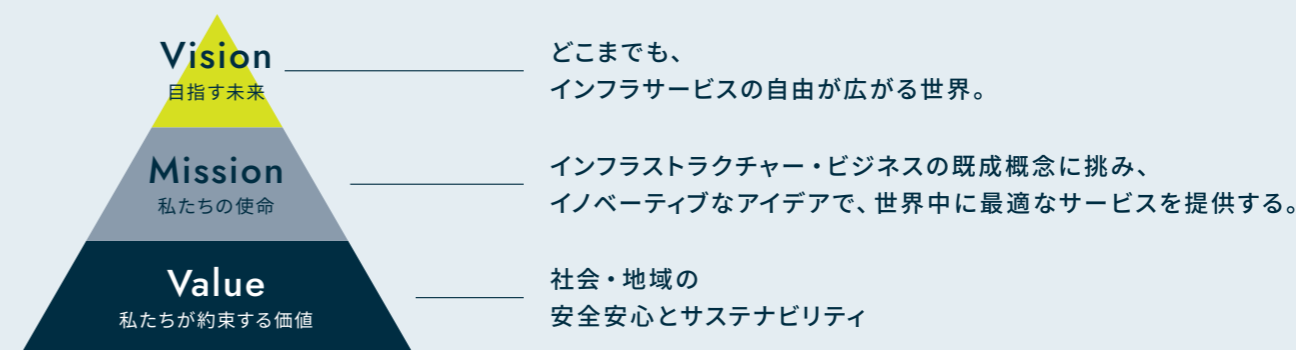


**ICI Studio**  
旧渡辺甚吉邸と、隣接するW-ANNEXからなる、様々な分野のパートナーとの交流や活動を実現する、技術・文化・芸術・ヒトの創造拠点。

インフラの未来に挑む、インフロニア・ホールディングス。

## INFRONEER Holdings Inc.

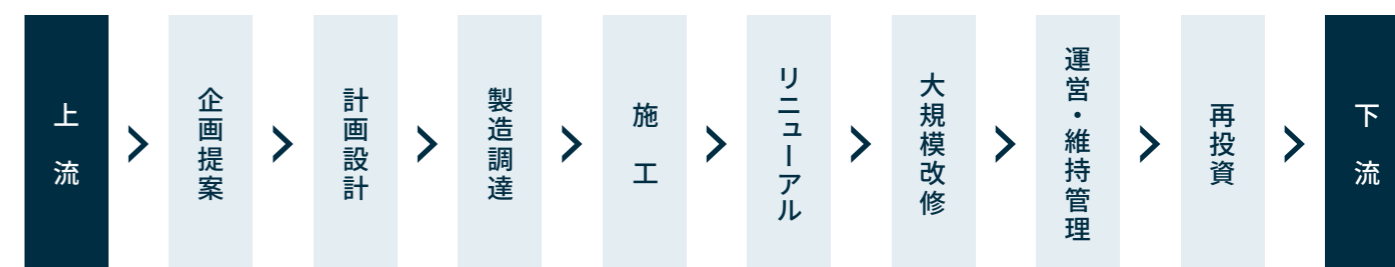
VMV — Vision · Mission · Value



2021年10月、前田建設・前田道路・前田製作所の共同持株会社、インフロニア・ホールディングスを設立しました。「総合インフラサービス企業」として、従来の「造る」「建てる」に捉われない自由な発想で、市場の既成概念に挑みます。たとえば、官と民が一体となったインフラサービスの構築、過剰な建設コストの抑制、収益や運営モデルの透明化に取り組むなど、インフラを持続可能なソリューションとして価値を高め、守り続けていく

ことがミッションです。そのために、建設だけでなく、上流に当たる事業計画づくりから、下流に当たる運営・維持管理までを一貫通貫で手掛けます。目指すのは、人々が国や地域ごとに最適なインフラサービスを選択できる社会。道路や橋、トンネルなどの暮らしに欠かせないインフラを、一世紀あまり培ってきた技術力と、業界を超えた多様なパートナーシップを通して、あらゆる人にとって最適なサービスに昇華させることを目的としています。

### 事業領域を拡大し、上下流をワンストップでマネジメント





# 土木事業

土木事業の原点であるダム・水力発電所。そして鉄道、高速道路、大型橋梁、空港や港湾。  
あらゆるインフラ構築に100年以上携わってきた揺るぎない実績とエンジニアリング力こそ、前田建設の強みです。  
創業以来、事業の根本として掲げてきた「誠実さ」で、人や社会のライフラインを支えています。



常磐自動車道 双葉インターチェンジ(福島県双葉郡双葉町)



シハヌークビル港多目的ターミナル(カンボジア)



竜宮橋橋梁(愛知県豊田市)



九州新幹線武雄温泉駅(佐賀県武雄市)



只見発電所(福島県南会津郡只見町)



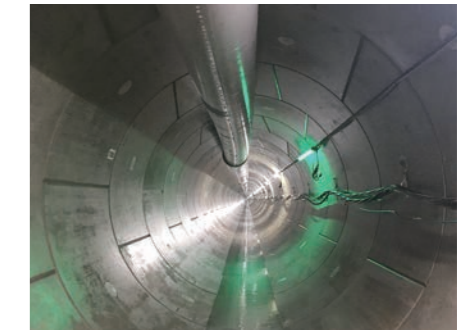
新丸山ダム転流工(岐阜県可児郡御嵩町)



北陸新幹線 川北橋高架橋(石川県白山市)



柿原トンネル(福井県あわら市)



豊平川水道水源水質保全導水路(北海道札幌市)



山須原ダム再開発(宮城県東白杵郡美郷町)





鶴住居地区河川災害復旧(岩手県釜石市)



鹿瀬発電所(新潟県東蒲原郡阿賀町)



上結東水力発電所(新潟県中魚沼郡津南町)



アッパーコトマレ水力発電所(スリランカ)



新名神 兵庫県川辺郡猪名川町猪淵～兵庫県宝塚市玉瀬(兵庫県川辺郡猪名川町～宝塚市)



東九州自動車道 落鹿トンネル(宮崎県日向市)



圏央道相模原IC(神奈川県相模原市)



赤磐発電所(岡山県赤磐市)



北陸新幹線 足羽川橋梁(福井県福井市)



国道45号新鍛台トンネル(岩手県大船渡市)



# 建築事業

長年培われた技術と経験を活かし、都市再開発、超高層ビルなど、数々のプロジェクトに取り組んできました。そこにあるのは、建物を建てるだけでなく、それを取り巻く街の発展を促す、という想い。人々を豊かにする多様性に富んだ「まちづくり」を、前田建設は目指します。



大槌町文化交流センター「おしゃっち」(岩手県上閉伊郡大槌町)



Z1 COMMERCIAL-SERVICE-APARTMENT COMPLEX(ベトナム)



ハレクラニ沖縄(沖縄県国頭郡恩納村)



hitoto 広島 The Tower(広島県広島市)



J-VILLAGE(福島県双葉郡楢葉町)



HOTEL VISON【アクアイグニス多気】(三重県多気郡多気町)



星野リゾート 界 ポロト(北海道白老郡白老町)

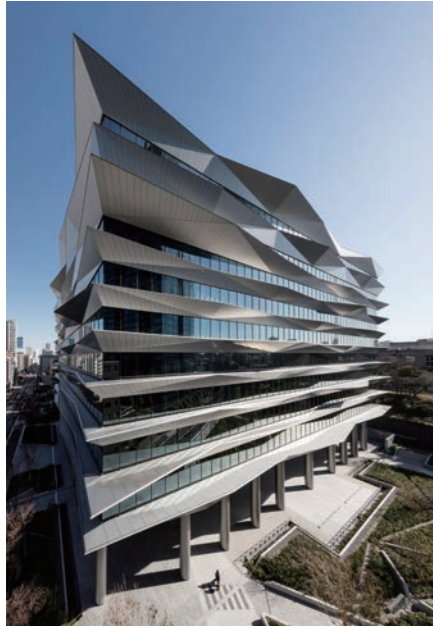


枚方市総合文化芸術センター(大阪府枚方市)



桐朋学園宗次ホール(東京都調布市)





住友不動産麻布十番ビル(東京都港区)



天神ビジネスセンター(福岡県福岡市)



所沢駅西北街区第一種市街地再開発(埼玉県所沢市)



香港国際空港ターミナルビル(香港)



大阪学院大学高等学校(大阪府吹田市)



酒々井プレミアム・アウトレット(千葉県印旛郡酒々井町)



八代市庁舎(熊本県八代市)



ヤマザキマザックいなべ製作所(三重県いなべ市)



レッドウッド南港ディストリビューションセンター(大阪府大阪市)



カメイドクロック(東京都江東区)



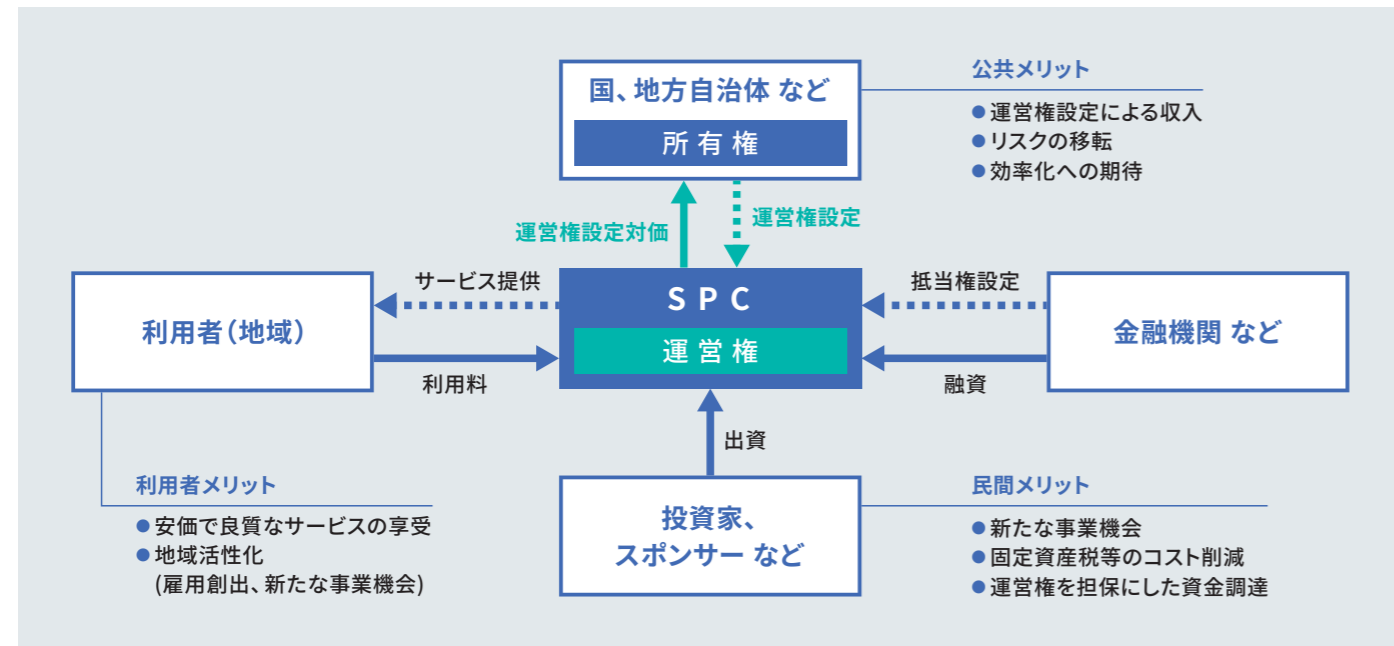
有明ガーデン(東京都江東区)



# インフラ運営事業

国・地方自治体の財政悪化と、今後見込まれるインフラの老朽化による維持・更新費の増加という課題に対して、前田建設が示す解決策は、コンセッション事業や再生可能エネルギー事業、地域に根ざした包括的民間委託事業です。新たな事業の創出に挑戦することで課題解決のための多彩なノウハウを蓄積し、地域の活性化を目指します。

## ■ コンセッション事業



仙台国際空港(宮城県名取市)



愛知県有料道路(愛知県)



愛知県新体育館(愛知県名古屋)



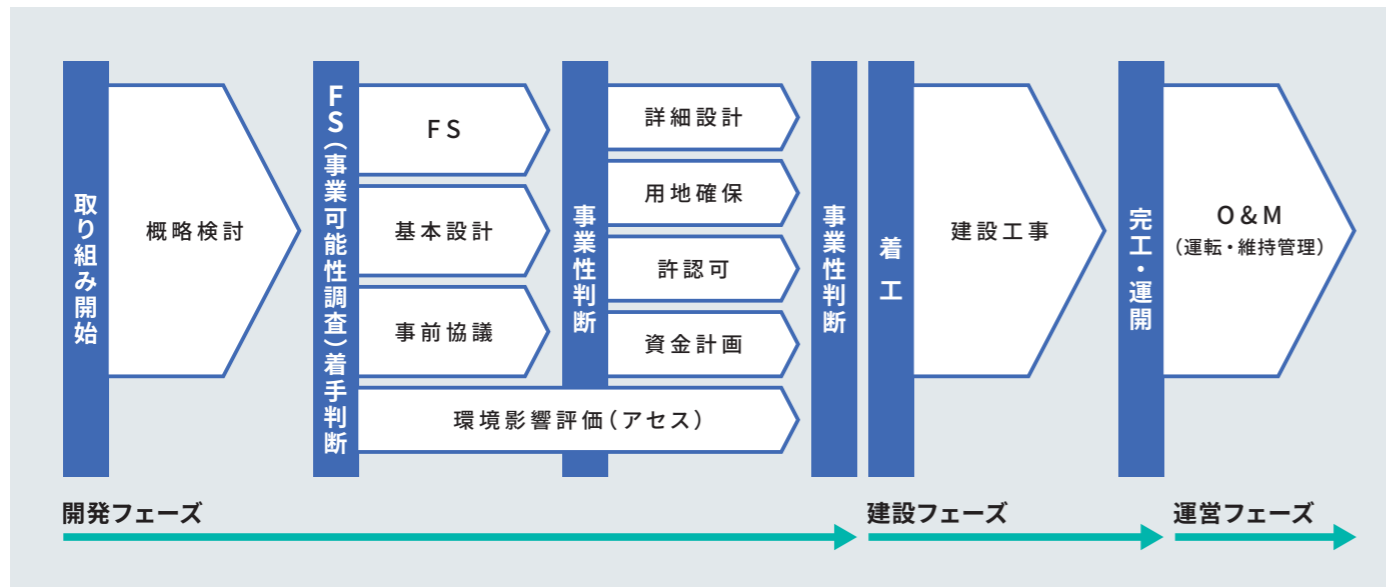
大阪市工業用水道特定運営事業(大阪市)



Aichi Sky Expo【愛知県国際展示場】(愛知県常滑市)



再生可能エネルギー事業



五葉山太陽光発電所(岩手県大船渡市)



つくば太陽光発電所(茨城県つくば市)



美祢太陽光発電所(山口県美祢市)



北茨城太陽光発電所(茨城県北茨城市)



八峰風力発電所(秋田県山本郡八峰町)

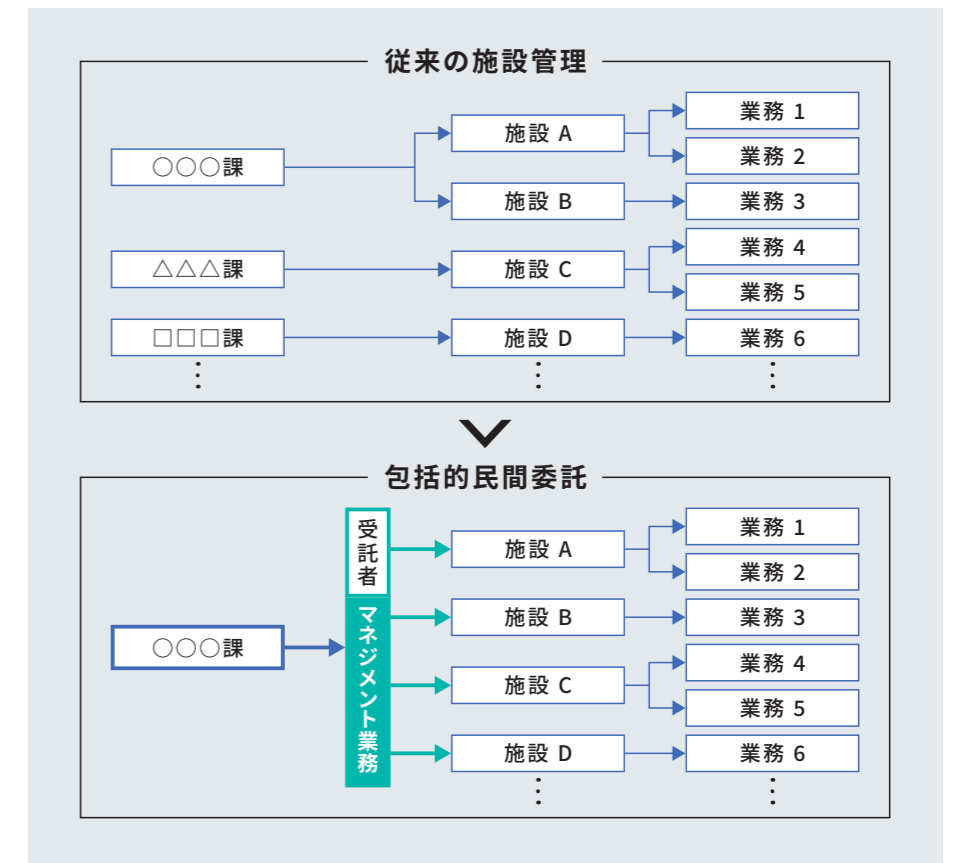
包括的民間委託事業



府中市道路等包括管理(東京都府中市)  
(2021年4月～2024年3月末)



常総市公共施設包括管理(茨城県常総市)  
(2020年4月～2025年3月末)












# 次の100年へ。挑み続ける変革の歴史。

1919年、山岳土木工事の請負から始まり、都市土木、建築、海外そして脱請負分野へと幾多の発展を遂げてきました。2021年にはインフロニア・ホールディングスが設立され、総合インフラサービス企業として様々な領域に挑んでいます。挑戦に彩られた歴史こそ、前田建設の歩みそのもの。これからも人と社会の架け橋となるべく、その挑戦は続きます。

1919	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 初代前田又兵衛、飛鳥組傘下で「前田事務所」を開設(大正8年1月8日創業)</li> <li>● 電気製鋼所：木曾福島第2水力発電所受注(長野)〈創業最初の工事〉</li> </ul>  <p>木曾福島第2水力発電所</p>
1921	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 鉄道省：北海道天塩線鉄道路盤工事受注(北海道)</li> </ul>
1922	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 東信電気：高瀬川第2、3、4、5発電所受注(長野)</li> </ul>
1944	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 北陸電力：足羽川発電所受注(福井)</li> </ul>
1946	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 東北電力：宮下発電所受注(福島)</li> <li>● 「前田事務所」を「前田建設工業株式会社」へ改組(昭和21年11月6日創立)</li> </ul>
1951	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 帝都高速度交通営団：営団地下鉄丸ノ内線受注(東京)</li> </ul>
1955	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 電源開発：田子倉ダム受注(福島)</li> </ul>  <p>田子倉ダム</p>
1956	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 北陸電力：有峰ダム受注(富山)</li> </ul>  <p>有峰ダム</p>
1958	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 東京電力：品川火力発電所受注(東京)</li> </ul>
1960	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 日本国有鉄道：東海道新幹線国府津工区受注(神奈川)</li> </ul>  <p>東海道新幹線国府津工区</p>

1960	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 建築部設立</li> <li>● 住宅・都市整備公団：常盤平団地受注(千葉)</li> </ul>  <p>常盤平団地</p>
1961	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 西日本高速道路：名神高速道路茨木工区受注(大阪)</li> </ul>
1962	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 建設省：東京税関庁舎受注(東京)</li> </ul>
1963	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 香港政府：クワイチェン開発計画第2期受注(香港)</li> </ul>
1964	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 宮内庁：皇后陛下御選歴記念桃華楽堂受注(東京)</li> </ul>
1965	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 福井県：福井県会議事堂受注(福井)</li> <li>● 東電設計：姉崎火力発電所超高压開閉所受注(千葉)</li> <li>● タイ国道路局：ランパン―チェンマイハイウェイ受注(タイ)</li> </ul>
1971	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 東京電力：高瀬ダム受注(長野)</li> </ul>  <p>高瀬ダム</p>
1972	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 日本鉄道建設公団：青函トンネル吉岡工区受注(北海道)</li> </ul>  <p>青函トンネル</p>
1974	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 東京電力：福島第2原子力発電所受注(福島)</li> </ul>
1977	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 日本道路公団：関越トンネル受注(群馬)</li> </ul>
1978	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 本州四国連絡橋公団：南北備讃瀬戸大橋受注(香川)</li> </ul>
1980	<ul style="list-style-type: none"> <li>● タイ空港公団：バンコク国際空港拡張受注(タイ)</li> </ul>
1984	<ul style="list-style-type: none"> <li>● タイ高速道路公団：ダオカノン―ポート高速道路受注(タイ)</li> <li>● 牛久市：牛久駅西口地区第一種市街地再開発事業受注(茨城)</li> </ul>
1985	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 新都市ライフホールディングス：光が丘IMA受注(東京)</li> </ul>
1987	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 建設省：宇奈月ダム受注(富山)</li> </ul>
1988	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 東京電力：柏崎刈羽原子力発電所受注(新潟)</li> </ul>

1989	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 東京湾横断道路：東京湾横断道路木更津人工島受注(千葉)</li> <li>● 大京：ライオンズステーションタワー東札幌受注(北海道)</li> </ul>
1990	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 中川特殊鋼：天王洲セントラルタワー受注(東京)</li> </ul>
1991	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 福岡ダイエー：福岡ドーム受注(福岡)</li> </ul>  <p>福岡ドーム (現 福岡PayPayドーム)</p>
1992	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 前田建設：光が丘J.CITY受注(東京)</li> </ul>  <p>光が丘J.CITY</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 香港政府：汲水門大橋・馬灣高架橋受注(香港)</li> <li>● 東京湾横断道路：東京湾横断道路中央トンネル木更津北工区受注(千葉)</li> </ul>
1994	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 東京都：墨田地区清掃工場受注(東京)</li> </ul>
1995	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 香港政府：香港国際空港ターミナルビル受注(香港)</li> </ul>
1996	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 北九州市：北九州メディアドーム受注(福岡)</li> <li>● 東京電力：南相木ダム受注(長野)</li> </ul>
1998	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 再開発組合：新子安駅西地区第一種市街地再開発受注(神奈川)</li> </ul>
2000	<ul style="list-style-type: none"> <li>● リテール事業開始</li> <li>● 千葉市：千葉市消費生活センター・計量検査所複合施設PFI特定事業受注(千葉)</li> <li>● 再開発組合：室町一丁目地区第一種市街地再開発受注(福岡)</li> <li>● 三菱地所：M.M.TOWERS 21受注(神奈川)</li> </ul>
2003	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 再開発組合：町屋駅前南地区第一種市街地再開発受注(東京)</li> </ul>
2004	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 香港特別行政区：ストーンカタワズ斜張橋受注(香港)</li> </ul>  <p>ストーンカタワズ橋</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 勝六再開発：勝どき再開発THE TOKYO TOWERS受注(東京)</li> </ul>  <p>THE TOKYO TOWERS</p>
2005	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 国土交通省：東京国際空港羽田D滑走路受注(東京)</li> </ul>
2006	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 台北市政府捷運局：台北地下鉄松山線CG590A工区受注(台北)</li> </ul>
2007	<ul style="list-style-type: none"> <li>● セイロン電力庁：アッパーコトマレ水力発電所受注(スリランカ)</li> </ul>

2011	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 再開発組合：飯田橋駅西口地区第一種市街地再開発事業受注(東京)</li> </ul>  <p>飯田橋駅西口地区第一種市街地再開発</p>
2013	<ul style="list-style-type: none"> <li>● インフラ運営事業開始</li> <li>● 前田建設：つくば太陽光発電所売電開始(茨城)</li> <li>● 再開発組合：BIG FRONT ひろしま受注(広島)</li> <li>● 住田町：住田町新庁舎受注(岩手)</li> </ul>  <p>住田町役場</p>
2014	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ホーチミン市都市鉄道公社：ホーチミン地下鉄トンネル受注(ベトナム)</li> </ul>
2015	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 特別目的会社：五葉山太陽光発電所売電開始(岩手)</li> </ul>  <p>五葉山太陽光発電所</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 住友不動産：(仮称)有明北3-1地区(3-1-A街区)計画新築工事受注(東京)</li> </ul>  <p>シティタワーズ東京ベイ</p>
2016	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 宮城県：仙台国際空港運営開始(宮城)〈国内初の国管理空港コンセッション〉</li> </ul>  <p>仙台国際空港</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 愛知県：愛知県有料道路運営開始(愛知)〈国内初の道路コンセッション〉</li> </ul>
2017	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 住友不動産：(仮称)有明北3-1地区(B-2街区・C街区)駐車場棟計画新築工事受注(東京)</li> </ul>
2018	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 三井不動産レジデンシャル他9社：(仮称)晴海五丁目西地区第一種市街地再開発事業5-5街区板状棟建築物工事受注(東京)</li> </ul>
2019	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ICI総合センター設置</li> <li>● 愛知県：Aichi Sky Expo【愛知県国際展示場】運営開始(愛知)〈国内初の展示場コンセッション〉</li> <li>● 特別目的会社：八峰火力発電所売電開始(秋田)</li> </ul>
2021	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 共同持株会社「インフロニア・ホールディングス株式会社」設立</li> </ul>
2022	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 大阪市：大阪市工業用水道特定運営事業運営開始(大阪)</li> </ul>



# 持続可能な社会を目指して。

前田建設では、事業基盤を支える「環境」「社会」「ガバナンス」分野の取り組みに加えて、本業を通じた社会課題解決を目指す「CSV経営」を推進しており、サステナブルな社会の実現に向けた取り組みをインフロニアグループ全体で進めています。

<https://www.maeda.co.jp/csr/>

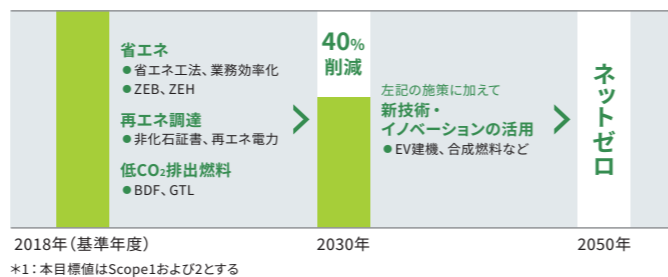


## E 環境 Environment

### 〈 気候変動 〉

#### 温室効果ガス排出量削減目標\*1と主な削減施策

日本政府が掲げた「2050年カーボンニュートラル」の実現に向けて、前田建設もCO<sub>2</sub>排出削減目標を「2050年実質ゼロ」に設定しています。また、2019年に取得したSBT認証については、ホールディングス化を契機に更新し、目標達成に向けグループ会社との連携および取り組みを強化します。2022年5月にインフロニア・ホールディングスとしてRE100に加盟し、再生可能エネルギーの利用推進にも取り組みます。



#### ZEB\*2・ZEH\*3の推進

ZEBを推進するにあたり、ZEBリーディングオーナー、ZEBプランナーに登録し、設計・施工およびコンサルティングまで行う総合省エネプランナーとしての取り組みを進めています。新築および改修の「W ZEB」(ダブル・ゼブ)に取り組むことにより、ZEBのリーディング企業を目指し、カーボンニュートラルの達成に貢献します。さらに集合住宅建築においても、快適な居住環境を実現する開発技術「床チャンパー空調システム」を軸にZEH-M\*4の設計・施工を推進するなか、ZEH-M普及の中心的な役割を担う「ZEHデベロッパー」(C登録)に登録認定されました。積極的に「ZEH-M」の提案から設計・施工に結び付け、その普及に取り組めます。



既存建築物におけるZEB化改修(一口坂中央ビル)  
\*2 ZEB(ゼブ): Net Zero Energy Building(ネット・ゼロ・エネルギー・ビル)の略称  
\*3 ZEH(ゼッチ): Net Zero Energy House(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)の略称  
\*4 ZEH-M(ゼッチエム): ZEHの集合住宅(マンション)版

### 〈 循環型社会構築 〉

#### 廃プラスチックリサイクルの推進

作業所では、建設副産物対策として、発生抑制・作業所でのリサイクル・分別排出を推進しています。全体のリサイクル率は97%程度で推移していますが、リサイクル率100%を目指すには、個別品目ごとの対策を見直す必要があります。作業所では、再資源化施設・広域認定施設への

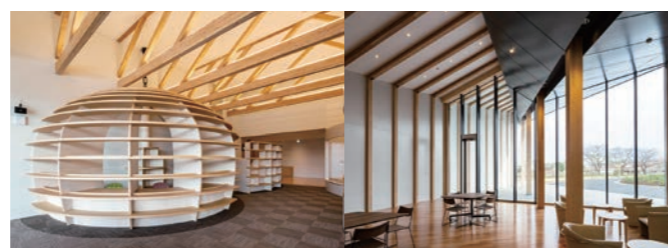
直接搬出の推進、支店では中間処理施設での処理内容、リサイクル率の確認と優良施設の提案などを行っています。また、ICI総合センターを通じてプラスチックに代わる新材料の利用についても検討を進めています。

### 〈 生物多様性 〉

#### 国産木材の利用推進と森林の保全

木材の積極的な利用により、荒廃した森林を循環させることも重要であると考えており、工事全般で国産木材の利用を推進しています。「伐って、使って、植えて、育てる」という森林の持続的な循環において様々なパートナーとともに価値を創り、社会に実装する活動を行っています。

前田建設×木「木で建てよう」  
<https://kidetatelemiyou.com/>

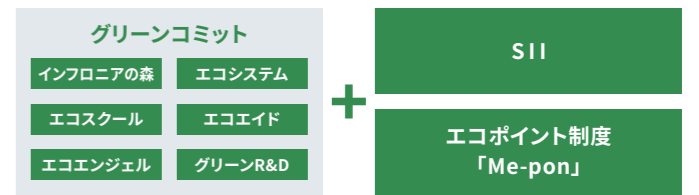


ICIラボのネスト棟

### 〈 地球への配当 〉

#### 地球への配当コンテンツ

「地球」を大切なステークホルダーと位置づけ、2010年より、連結純利益の2%を「地球への配当」として拠出し、環境保全活動を推進しています。この「地球への配当」は、グリーンコミットとエコポイント制度「Me-pon」、SII\*5の3つの制度からなります。\*5 SII: Social Impact Investment



#### 「インフロニアの森」での森林保全活動

2010年度より自治体が設ける企業の森づくり制度を通じて「インフロニアの森 たかもり」(熊本県阿蘇郡高森町)の協定を結び、継続的に支援を行っています。現地NPO法人と協働して森林保全活動を実施する他、毎年行う森林整備活動では、社員、家族とともに森づくりの輪を広げています。植林や森林の下刈り等による地球温暖化抑制への貢献や、ボランティア活動を通じた地域交流への寄与など、長年の取り組みが評価された結果、2022年に熊本県の県知事表彰を受賞しました。



インフロニアの森 たかもり

## S 社会 Social

#### ダイバーシティ経営の推進

個の多様性を尊重し、性別や年齢、国籍などにかかわらず、一人ひとりがある個性や能力を最大限に発揮できる「誰もが働きやすく、働きがいのある職場づくり」に努めています。「生活と仕事の両立支援のしくみづくり」や「女性活躍推進」などに取り組み、「えるぼし認定」や「くるみん認定」を取得しています。2022年より育児に関する休業・休暇取得において、男性社員の取得強化も図っています。現在は、インフロニアグループ全体で、ダイバーシティの実現を目指し取り組んでいます。



#### 労働慣行

最大の資産である多様な「人材」が存分に能力を発揮できるよう、労働に関する法令の遵守をはじめ様々な取り組みを行っています。特に、長時間労働の是正(過重労働撲滅)では、各部門長方針の実施計画に

落とし込み、定期的なフォローアップを実施しています。また、働きがいと働きやすさ向上では、テレワークやフレックスタイム制(原則コアタイム無し)を導入し、より柔軟な働き方の促進に取り組んでいます。

#### 人権

「MAEDA企業行動憲章」では、労働基準および環境などの国際ルールや現地の法律を尊重するだけでなく、各国の宗教・文化・慣習を尊重し、その発展に貢献することを定め、当社グループで働くすべての役員、社員はその精神を遵守し、日々の活動を行うこととしています。2020年4月の改定では「人権の尊重」を明記するとともに、2021年7月には、

国連グローバル・コンパクトに賛同、署名しました。2022年4月にはインフロニア・ホールディングスでの加入に変更し、同年6月に「インフロニアグループ人権方針」を制定しました。

<https://www.maeda.co.jp/csr/hrd/hr/>



## G ガバナンス Governance

健全な事業環境を維持するためには、コンプライアンス体制を明確にすることが重要です。経営の効率性、健全性ならびに透明性の向上を目指して、経営体制の整備などを実施し、株主・顧客をはじめとするステークホルダーの皆さまの理解と共感を得る開かれた経営を推進し

ています。法令等遵守は当然のこと、率先して公正で自由な競争と適正な取引に努め、また、政治・行政との適正な関係を持するとともに、すべての役員、社員へ企業倫理の徹底を図っています。

<https://www.maeda.co.jp/csr/governance/>

